

# MCMSystem(Machine Concentrate Machine System)



## 【導入効果】

◆作業指示を生産管理システム→MCM端末(各作業者が見る)に連携することにより  
各作業の・作業時間・工作機械・作業者名・完成数量・現在の加工状況 等を自動的に取得できる

作業進捗および工作機械の稼働状況をリアルタイムに把握でき、納期間合せ時の進捗確認は  
事務所端末から直接指示ができる(以前は事務所の担当者が出向いていた)

◆稼働実績情報(作業開始～生産機械稼働・停止時間～作業完了)取得する効果

1. 部品ごと、工作機械ごとの**実工数**を基に**標準工数**を算出して、作業日程計画の精度向上
2. 機械の空き時間を活用して稼働率向上となった。

◆リアルタイムに工作機械の稼働状況をモニター表示し、個々と全体状況が把握できる  
稼働状況のみ見える化による改善への指標にできる

進捗のリアルタイム情報により加工予定時間も見えるため、残業要否判断等にも利用可能

# 【導入事例】 機械加工メーカー

## 工作機械25台をみえる化



各工作機械にMCM+モニター+スピーカー(入力内容音声確認)設置

